

思考力、判断力、表現力等を測るための問題

[小学校国語科]

単元において育成する 思考力・判断力・表現力	二つの文章を比べて読み、共通する書き方の良さや工夫を評価し、自分の考えとしてまとめることができる。
---------------------------	---------------------------------------------------

雄太さんの学級では、本を読んで心に残ったことを感想文に書き、図書新聞にのせることにしました。先生が、感想文の書き方の参考になるように二人の感想文をしょうかいしました。二人の感想文を読んで、あとの問いに答えましょう。

<大輝さんが書いた感想文>

わたしは、「なんといわれようと地球は動いている。私の心の中までは変えられない。」と言ったガリレオの言葉が忘れられません。

ガリレオはいつも「なぜ。」というきもんをもっていました。ぼくも「なぜ。」と考えることがすきです。き問がとけたときは、「やったあ。」という気持ちになります。ガリレオもきっとそういう気持ちだったと思います。ガリレオは、太陽の周りを地球が回っているという地動説をとanea、眠る間もおしんで望遠鏡で毎日観察を続けました。地動説を発見したときは「やった。」という気持ちだったでしょう。

みんなをてきに回しても、正しいことは正しいと言える勇気がほしいです。しかし、この本を読んで、ぼくもガリレオのように強い信念と心をもって行動していきたいと思いました。

<大翔さんが書いた感想文>

主人公トム印象的な言葉。「一人の人間のたましいは、世界中のお金よりとうとい。」わたしは、この本を読んで、はげまされ、勇気をもらいました。

ある日とつぜんトムがどれいとして売られることになり船に乗っていたときのことで。そこで出会った少女エバが手をすべらせ海に落ちてしまったのです。トムは、一目さんに海にとびこみエバを助けました。「なんてすごい勇気なんだろう。」だれもが、トムの勇気ある行動をたたえ、だれもが黒人をどれいとしてあつかうことのおかしさを感じたにちがいありません。

私は、この本と出合って、いろいろな人に公平でやさしく接することができるようになりました。みんなが幸福に生きていけるように、これからも、正しく生きていきたいと思います。

福岡県小学校国語教育研究会、『よい作文の条件（中学年）』、（全教科等研究出版、2012）107、109を参照し、改変しました。

先生は、この二人の感想文はどちらも良い書き方だとみんなにしょうかいしました。二人の感想文に共通する良い書き方とは、どのようなことですか。二つ書きましょう。

◆解答例

（正答の条件）

次の条件などを満たして、二人に共通する書き方の良いところを書いている。

- ①自分の生活体験や思いなどを結びつけた感想や意見、決意が明確であること
- ②本の引用や要約をしていること
- ③段落構成（三段落）や言葉の使い方（現在形・過去形）を工夫していること

（正答例）

- ・自分の体験をもとにした感想や意見、決意が明確であること。
- ・主人公の言葉を使ったり、物語のあらすじをまとめたりしていること。
- ・第一段落には心に残った主人公の言葉、第二段落には話のあらすじ、第三段落には自分の考えを中心にまとめるなど、三段落構成で書いていること。